

メンテナンスについて

美観維持のためには

日常のメンテナンスが大切です。

「NOWAX+」シリーズは、ワックスを使うことなく美観維持することができる床材です。定期的なワックスの塗布や剥離といったメンテナンスは不要となりますが、床をきれいな状態で長く維持していただくためには、日常の清掃が大切になります。普段の使用状況で発生する汚れに対して、ゴミやホコリの除去、汚れの洗浄といった日常的な清掃を行っていただくことで、長期間にわたって美観を維持することができます。

※ NOWAX+シリーズはワックス塗布の必要はありません。ワックスをご利用になる場合は、抗菌性など床材本来の性能を阻害しないものを使用をお勧めします。詳細については弊社各支店・営業所までお問い合わせください。

NOWAX+シリーズのメンテナンス

① 除塵マットの設置

屋内に持ち込まれた土砂は、床材表面のコーティング層を傷つける原因となります。出入り口には除塵マットを設置し、土砂の侵入を防いでください。



② ホコリやゴミの除去

床のゴミや堆積したホコリなどを除去してください。

③ 汚れの除去

床材に付着した汚れは、固く絞った雑巾やモップで水拭きしてください。面積の大きな場所では、ポリッシャーなどをご利用いただくこと効率がよく清掃ができます。その際、パッドは白または黄色のパッドをご利用ください。赤以上のパッドを使用しますと、床材表面のコーティング層を傷つけ、汚れが付着しやすくなります。



お取り扱い上の注意事項

■ 選定時のご注意

- 当カタログや見本帳の色は製品の色と若干異なる場合があります。色、柄などの最終的な確認は、現物見本など大きなサンプルで行ってください。
- 建築物や部位によっては建築基準法や消防法などで使用制限を受けることがあります。設計検討時、建築確認時に指摘された内容の判断は、所管機関などで確認してください。

■ 運搬、保管上のご注意

- 梱包されたシート類は重量物です。製品の落下や転倒は、製品の破損だけでなく、人身事故につながる恐れがあります。施工現場での荷捌きや取りまわしの際は、保管方法は製品の表示、監督者の指示などに従い十分注意し、慎重にお取り扱いください。
- シート類は巻きのまま柱などにロープでくり付け、垂直に立てて保管し、シートの変形、転倒による怪我や器物損壊事故などを予防してください。

■ 施工上のご注意

- 5℃以下での施工は避けてください。
- 下地は平滑でよく乾燥していることを確認してください。
- 湿気の上昇が想定されるコンクリート系下地では、強アルカリ化した水分の影響により臭気の発生や接着力の低下、それにとまう目地すき、突き上げ、剥がれやふくれなどが生じる可能性があります。これらを抑えるためには、高周波水分計等を用いて下地の乾燥度状態を確認してください。
- 梱包箱や梱包紙に記載されている品名、規格、色番号、ロット番号、数量などを確認し、同一床面には同一ロットの材料を用いて施工してください。
- 床材施工前には下地にある塗料、ゴム系接着剤、油脂類、墨出し、インキペン、チョークによる表示を必ず除去することをお勧めいたします。
- シート床材は湿気のない平坦な面に広げて巻きをくせ取りを行い、十分に養生を行ってください。
- 有機溶剤は引火しやすく火災危険を伴います。また蒸気を多量に摂取すると体に悪い影響を及ぼす恐れがあります。使用するときは、有機溶剤作業主任者が立ち会い、労働安全衛生法、有機溶剤中毒予防規則に従い、火気厳禁、室内換気のもと作業してください。
- 接着剤、補修材類および使用済み容器等を廃棄する場合にはSDS(安全データシート)を確認し、専門の産業廃棄物処理業者へ委託してください。

■ 維持管理、使用上のご注意

- 水や砂塵の持ち込みは床表面を滑りやすくし、思いがけない事故を引き起こすことがあります。該当する入り口には除塵マットなどを設置し、水や砂塵の持ち込みを防いでください。また、持ち込まれた場合は直ちに除去するように管理してください。
- 靴のカカトなどが強い力で床材とこすれ合うと表面にキズや汚れが生じる場合があります。
- 防蟻剤、防腐剤、染料、毛染め液、尿などにより床材が変色する場合があります。また、洗剤やワックスなど洗浄剤の種類によっては床材を変色、脱色させる場合があります。
- 床暖房下地に床仕上げ材を施工された場合、その上に什器、荷物があると予想以上に熱がこもり、床材を劣化させる場合があります。
- マンション解放廊下の防滑性シート床材など一部の製品を除き、当社で扱う床材、壁面保護材などはすべて屋内用の仕上げ材です。また、屋内で用いた場合でも材料に直接日差しが当たる場合には光や熱の影響により色あせ、変色が生じることがあります。
- 床の使用に際しては必ず日常的な清掃、定期的な拭き掃除による汚れの付着防止、計画的な洗浄などのサイクルにより、美観維持を図ってください。床材によっては、上記に加えてワックスの塗布、剥離、再塗布などによって美観維持を図ってください。
- ほかに、使用状態によっては床材に影響を及ぼすことがありますので、当社総合カタログ「材料を正しく選び、正しくお使いいただくために」をご確認ください。